

生活文化科2年生 保育のしごと見学会

日時：令和2年10月27日(火) 午前9:15~午後3:30

主催：岐阜県保育士・保育所支援センター

場所：グループ1 黒野こども園 → 岐阜女子大学

グループ2 みさとこども園 → 東海学院大学短期大学部

グループ3 あおいこども園 → 岐阜聖徳学園大学短期大学部

目的：科目「子どもの発達と保育」の学習の一環として、保育に関する見学や大学での体験実習を行うことにより専門的な知識と技術、感性を高め、進路学習に発展させる。

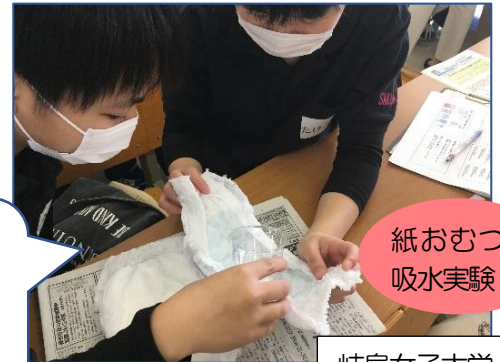
グループ1



黒野こども園

落ち葉と土でケーキをつくりまご遊びをしました。

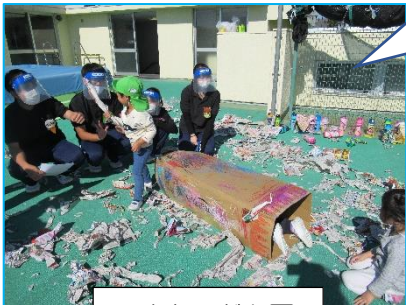
紙おむつの触り心地、吸水量、吸水後の触り心地等それぞれ違うことが分かりました。



紙おむつの吸水実験

岐阜女子大学

グループ2



みさとこども園

段ボールトンネルと一緒に遊びました。

新聞紙を細長く巻いたり带状にしたり…新聞紙だけで様々な表現ができることを知りました。



新聞紙を使った造形表現

東海学院大学短期大学部

グループ3



あおいこども園

おまご遊びをしました。

「とんとんとん」の手遊び歌を教えてくださいました。覚えて実習に生かしたいです。



手遊びの実践

岐阜聖徳学園大学短期大学部

- 遊びを通して子どもたちの言葉や心身が発達し、集団で遊ぶことで社会性を身に付けると実感しました。将来は、子どもたちが遊びを通してたくさんの力が身に付けられるように働きかけができる保育士になりたいです。
- 「保育士は子どもの笑顔を引き出すことができる仕事だ」という言葉が一番心に残っています。
- 大学では、保育に対して熱い思いをもった先生に教えていただき、仲間と高め合いながら勉強していて、資格を取るだけでなく自分の表現力や実践力、保育に関する自分の考えを深めていく場所だと思いました。